

対談市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
亀山市	対談項目1新たな国土軸の形成について		リニア中央新幹線の全線同時開業に向け、全県挙げた体制づくりに取り組んでいただきたい。	亀山市をはじめとする、県同盟会の会員市町と共同で呼びかけを行い、全県挙げた体制づくりを進めていきたい。
亀山市	対談項目2地域医療政策について		寄附講座に関する支援については、財政支援もさることながら、開設に際しての側面からの支援（調整機能の強化）が重要であるため、本市の事例を参考に寄附講座への支援制度を検討いただきたい。	亀山市の寄附講座設置については、先駆けた取り組みで、大変ありがたく、他市への波及効果を期待している。側面的な支援としては、地域医療に対するさらなるニーズにつき、一定の整理を行い、市と医療現場と大学の意思疎通がきちんとできるような県もきちんと関与していくことが必要と考えている。
亀山市	対談項目3在宅医療に関する連携強化		在宅医療の重要性は高まっており、本市も本年3月に在宅医療連携会議を発足した。多職種による切れ目のないサービス提供体制について検討を進めているところであるが、こうした取組に対して、三重県からも適切な支援をいただきたい。	在宅医療は、県としても重要事項と考えている。連携会議を各地でしっかりやっていくことが大切であり、県もしっかり支援していくことが大事と考えている。この9月16日、柏市長を招いて県庁講堂で三重県在宅医療推進フォーラムを開催、10月には地域リーダー拡充研修を予定しているので、積極的な参加をお願いしたい。
亀山市	対談項目4文化財保護対策について	文化財指定	当市では、文化財をいかに保全するかが重要課題と考えている。文化財指定の積極的な運用、財政的・技術的な支援をお願いしたい。	平成24年には、波多野文書を県の文化財に指定し、現在「加太のかんこ踊り」を文化財保護審議会にかけており、年明け頃に答申がある予定である。

対談市町名	対談項目		各市町長の主な発言内容	知事の発言内容
亀山市	対談項目4文化財保護対策について	ソフト・ハードの支援	ソフト・ハードが一体となった文化財保存事業の充実を図るため、財政的・技術的な支援を、これまで以上をお願いしたい。	県では、関宿の建物修理や整備、白川小学校の耐震工事、ネコギギの調査などへの財政支援、風致維持向上計画では委員として参加するなどの技術的な助言も行っている。
亀山市	対談項目4文化財保護対策について	波及効果のある公共事業	県が行う公共工事において、たとえば大岡寺畷の整備など、整備予定地周辺における文化財整備の状況等を踏まえ、県事業の地域づくりへの波及効果を高めていただくような連携をお願いしたい。	県には、農地法の開発許可などの権限があるが、そこにまちづくり、文化財保護の視点を入れることができない。制度の不備については国へ働きかけるなどの行動が必要と考えている（全国知事会で不備事例を集めているところである）。個別事例でも、よく意思疎通と連携をとって、進めていきたい。